

和歌山県内の業務改善助成金活用事例

事業内容	内容	導入の効果
製造業	自動ラベル貼付機の導入	手作業で行っていたシールの作成・貼付作業が効率化され、別の部門に人員を再配置することができ、生産性が向上した。
飲食店	配膳ロボットの導入	配膳及び食器の回収作業時間が短縮され、人員の少ない時間帯も余裕を持った運営が可能となった。
	セルフオーダーシステムの導入	顧客がスマートフォンで注文することが可能となり、注文を受ける時間を短縮することで、顧客が注文しやすくなったため注文も増加した。
	冷蔵庫の増台及び自動調理器の導入	冷蔵庫の増台により、仕入れ回数を減らすことができ、在庫管理がしやすくなった。 自動調理器の導入で仕込みの時間を大幅に短縮することができた。
介護施設	リフト式入浴装置の導入	入浴用車いすから昇降機への移動を機械で行えることとなり、職員の身体的な負担が改善されるとともに、他の業務を行うことができるようになったため業務効率が向上した。
	自動体位変換機能付きエアマットレスの導入	利用者の褥瘡を防ぐための体位変換作業がなくなったため、職員の身体的負担が軽減され、利用者の睡眠の妨害も解消された。 その作業時間を他の業務にあてることのできるため、生産性が向上した。
	勤怠管理ソフトウェア及びICカード対応のタイムレコーダーの導入	手作業で行っていたタイムカードの集計作業が削減され、作業効率が向上した。
宿泊業	タブレット端末による決済システムの導入	時間を要していた会計の時間が大幅に短縮され、業務の効率化が図られた。
食品販売業	ラベル包装機の導入	熟練の操作を必要としない包装機導入により、処理率が向上し業務の効率が大幅に改善された。
	保冷機能付き特殊車両の導入	遠方への配達件数及び量を増加させることができたため、遠方への販路が拡大し生産性が向上した。

事業内容	内容	導入の効果
小売業	予約システムの導入	電話で受け付けていた受付・変更・キャンセルの対応業務がなくなり、予約業務が簡素化され、社員間の引継ぎ業務もなくなったため、顧客サービス等より付加価値の高い業務へ人員を配置することができた。
農業	農薬散布用ドローンの導入	農薬・肥料を散布するため農場へ何度も足を運んでいたが、カメラ・センサー付きドローンを導入することで生育管理や散布作業にかかる時間を削減し、業務の効率化に繋がった。
	小型クレーンの導入	収穫・選果作業のためコンテナを人力で運搬していたが、小型クレーンを導入することで重量物を扱う作業が削減された。収穫・梱包・出荷準備の作業へ人員を再配置することで業務の効率化に繋がった。

【全国の活用事例はこちら】



厚生労働省ホームページ
「最低賃金引上げに向けた中小企業・小規模事業者への支援事業」

< 業務改善助成金のお問合せ先 >

- ◆ 業務改善助成金コールセンター TEL : 0120-366-440
- ◆ 和歌山働き方改革推進支援センター TEL : 0120-547-888
- ◆ 和歌山労働局 雇用環境・均等室 TEL : 073-488-1101

和歌山労働局 雇用環境・均等室

所在地 〒640-8581

和歌山市黒田二丁目3番3号 和歌山労働総合庁舎4階

電話 073-488-1101